

国保連みやざき

vol.6



生駒高原 (小林市)



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

CONTENTS

- 01 NEWS&TOPICS
 - 宮崎県市町村国民健康保険運営協議会 委員研修会
- 02 情報ひろば
- 03 国保連行事予定 (10月~12月)

宮崎県市町村国民健康保険運営協議会 委員研修会

国保の安定運営に向けて、国保の諸問題の情報共有

宮崎県市町村国民健康保険運営協議会委員研修会を宮崎市で開催し、県・市町村国保運営協議会委員および市町村職員合わせて91人が出席しました。

本研修会は、県内市町村の国民健康保険運営協議会委員が一堂に会し、国民健康保険事業における運営上の諸問題について、相互理解と認識を深め、事業の円滑な運営に資することを目的としています。本年度は、国民健康保険中央会事務局長の松岡正樹氏を講師に迎え、「国保をめぐる諸情勢」と題した講演を行いました。講演では、国保や医療・介護保険制度の現状や今後の課題と施策、医療DXの推進、国保連合会・国保中央会の役割など、最新の情報を交えて紹介されました。

講演後のアンケートでは、「ためになった」との声を多数いただき、大変有意義な研修会となりました。

本会は、今後とも国保保険者の共同体として、市町村における国保の安定運営の支援を積極的に取り組んでまいります。



講師：国民健康保険中央会事務局長 松岡 正樹 氏



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

こくほ随想 課題への弾力的対応

公益財団法人医療科学研究所相談役
江利川 毅

行政組織について、「新たな課題への対応力が弱い」と思っている方も多いのではないかと思います。確かにそういう面もあるけれど、工夫次第で弾力的な対応も可能なのである。古い話で恐縮だが、私が厚生省大臣官房政策課長（1994年9月～1996年7月）のときのことをお話ししたい。

1994年の通常国会は波乱の国会だった。5党8会派の細川護熙内閣が、佐川急便問題で会期の半ばで総辞職し、羽田孜内閣が受け継いだ。6月23日に予算案が成立し（私が保険局企画課長として担当した健康保険法改正案も成立）、その直後に内閣不信任決議案が上程され、羽田内閣は6月25日に衆議院議長に内閣総辞職を通知した。6月29日の国会で村山富市社会党委員長が総理大臣に指名され、翌30日に自民党、社会党、新党さきがけによる連立政権が発足した。驚きを超えた展開であった。

連立与党の意思決定機関として「与党責任者会議」が設置された。加えて、社会党とさきがけの強い要請により「与党福祉プロジェクト（PT）」という社会保障政策に係る協議の場が設けられた。国会に関わる業務は大臣官房総務課の担当であるので、与党福祉PTも総務課がフォローすることになった。総務課は厚生省提出の多くの改正法案の国会審議を促進するなど多忙であり、与党福祉PTのフォローはかなり負担のように見えた。

9月の人事異動で大臣官房政策課長となった私は、総務課長に「与党福祉PTは政策

協議の場だから政策課でフォローしましょうか」と提案したら、「ありがたい」との返事だった。事務次官・大臣官房長の了解を取り、政策課の追加業務として課員に説明して担当を決めた。早朝の会議も多く課員には負担をかけることとなったが、結果として、厚生省の重要政策はすべて政策課を通じて与党福祉PTに説明することになるので、省内での政策課の存在感は大きくなった。意欲ある若手は政策課に配属されたいと言っていたそうである。

翌1995年1月17日、阪神淡路大震災が発生した。災害対策の省内の取りまとめは大臣官房総務課の仕事であるが、この災害は次元が異なる。しばらくは様子を見ていたが、私は、事務次官・大臣官房長に特別対策室を設けることを提案した。大臣官房の各課から2人ずつ供出して臨時の災害対策総括室をつくり、私がその責任者になった。政策課長室の応接セットなどを撤去し、事務机を詰め込んで、そこを司令塔とした。約1週間後には室を立ち上げ、厚生省阪神淡路大震災復興対策本部の事務局となった。当時、厚生省は災害対策基本法を所管していたので、医療や福祉や水道だけでなく、被災者支援の初動的な分野も受け持っており、担当部局の忙しさは極限に達していた。負担を少しでも分かち合い、被災者への対応を可能な限り円滑に行う、という思いで、24時間態勢で頑張った。

翌1996年1月に橋本龍太郎内閣が発足し、菅直人議員が厚生大臣に就任した。前任の

森井忠良厚生大臣から「エイズ研究班の資料」探しを指示されていたが、菅厚生大臣のときにそれが見つかった。血液製剤のあり方が厳しく糾弾され、マスコミには「菅・官戦争」と言われ、調査と釈明が繰り返されるという状況にあった。私は、事務次官・大臣官房長に再発防止策をまとめるべきだと進言して、事務次官をヘッドに関係局長をメンバーとするチームを立ち上げてもらい、私が事務局長となり、実質的な取りまとめを担当した。関係局長も積極的に対策案・改

善案を提出してくれて、2ヶ月余りでかなり踏み込んだ内容の報告書をまとめた。この検討成果を踏まえ、薬務局が一連の改正法案をとりまとめ、2002年の国会で成立している。

変化の時代、新たな課題が次々と生ずる時代だから、行政は積極的かつ弾力的な対応を心すべきだと思う。

(記事提供 社会保険出版社)

著者プロフィール



江利川 毅
(えりかわ たけし)

出身地 埼玉県

公益財団法人医療科学研究所理事長

1970年 4月 厚生省入省

1982年 4月 厚生省大臣官房総務課長補佐

1985年 8月 内閣官房内閣参事官

1988年 6月 厚生省年金局資金運用課長

1990年 6月 厚生省年金局年金課長

1991年 7月 厚生省薬務局経済課長

1993年 6月 厚生省保険局企画課長

1994年 9月 厚生省大臣官房政策課長

1996年 7月 厚生省大臣官房審議官 (年金担当)

1996年 12月 厚生省大臣官房審議官 (老人保健福祉担当)
高齢者介護対策本部事務局長

1998年 1月 内閣官房首席内閣参事官

2001年 1月 内閣府大臣官房長

2004年 7月 内閣府事務次官 (2006年7月退官)

2007年 4月 日興フィナンシャル・インテリジェンス
顧問 (7月、理事長)

2007年 8月 厚生労働事務次官 (2009年7月退官)

2009年 10月 埼玉医科大学特任教授

2009年 11月 人事院総裁 (2012年4月任期満了退官)

2012年 5月 公益財団法人医療科学研究所代表理事長
(2024年5月退任)

2013年 4月 埼玉医科大学特任教授 (現職)

2014年 4月 公立大学法人埼玉県立大学理事長 (2018年
3月任期満了退任)

情報ひろば

後期高齢者医療広域連合通信

- 宮崎県後期高齢者医療広域連合議会（令和6年8月）認定・議決事項のお知らせ。

◆令和5年度決算認定

端数処理の関係で決算書（円単位）とは数字が異なります。

（単位：千円）

	歳入	歳出	差引残高
一般会計	207,951	202,148	5,803
後期高齢者医療 特別会計	169,552,263	166,609,439	2,942,824
合計	169,760,214	166,811,587	2,948,627

◆令和6年度補正予算（第1号）議決

（単位：千円）

	補正前	補正額	合計額	伸び率 （%）
一般会計	216,984	5,803	222,787	2.7
後期高齢者医療 特別会計	172,015,275	2,935,237	174,950,512	1.7
合計	172,232,259	2,941,040	175,173,299	1.7

【特別会計補正予算の主な内容】

- ・国県市町村及び支払基金への償還金（2,106,575千円）
- ・保険給付費等準備基金への積立金（814,435千円）

※そのほか、債権放棄の報告などを行っています。

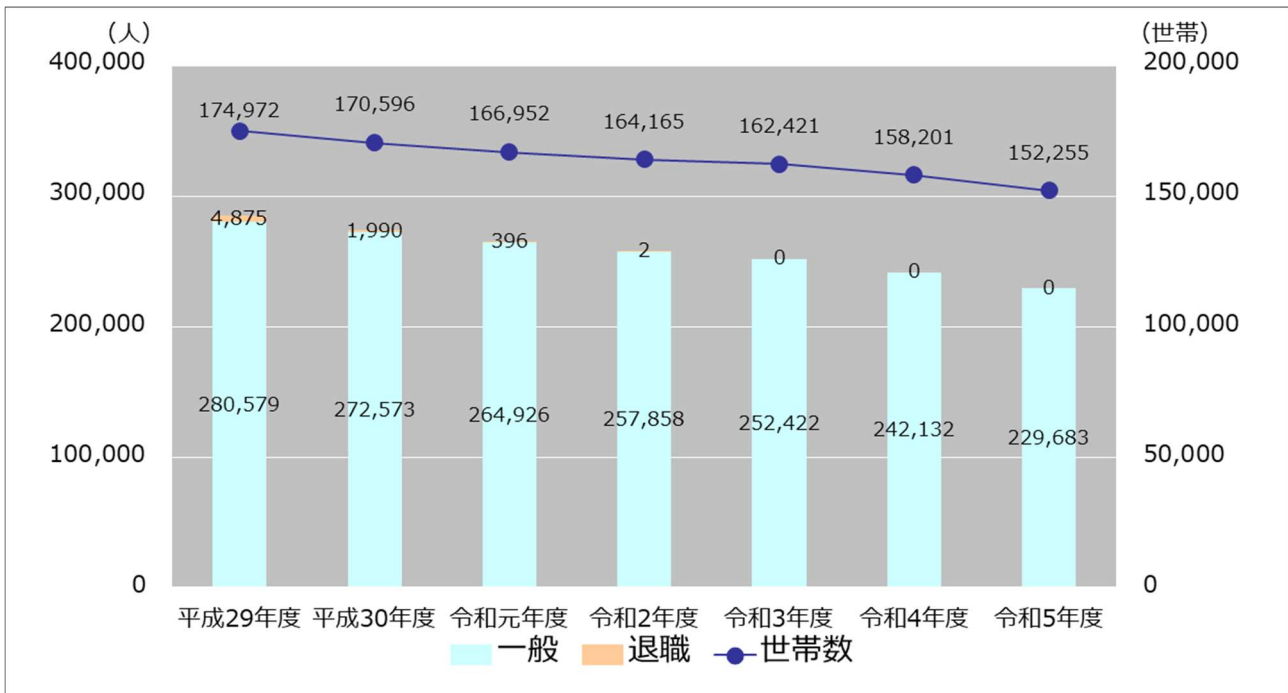
※議会の会議結果や会議録については、宮崎県後期高齢者医療広域連合ホームページ
(<https://www.miyazaki-kourei-kouiki.jp/>)をご覧ください。

データコーナー

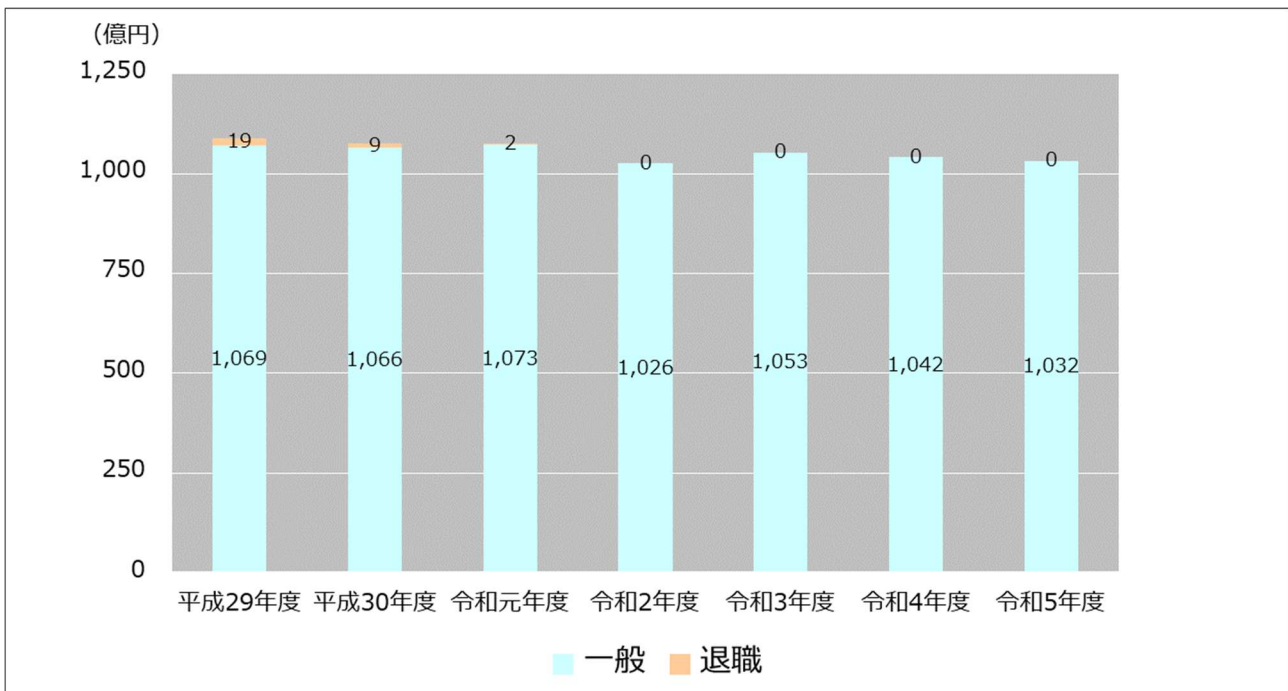
こくほデータ

(注) 数値は、国保事業年報より

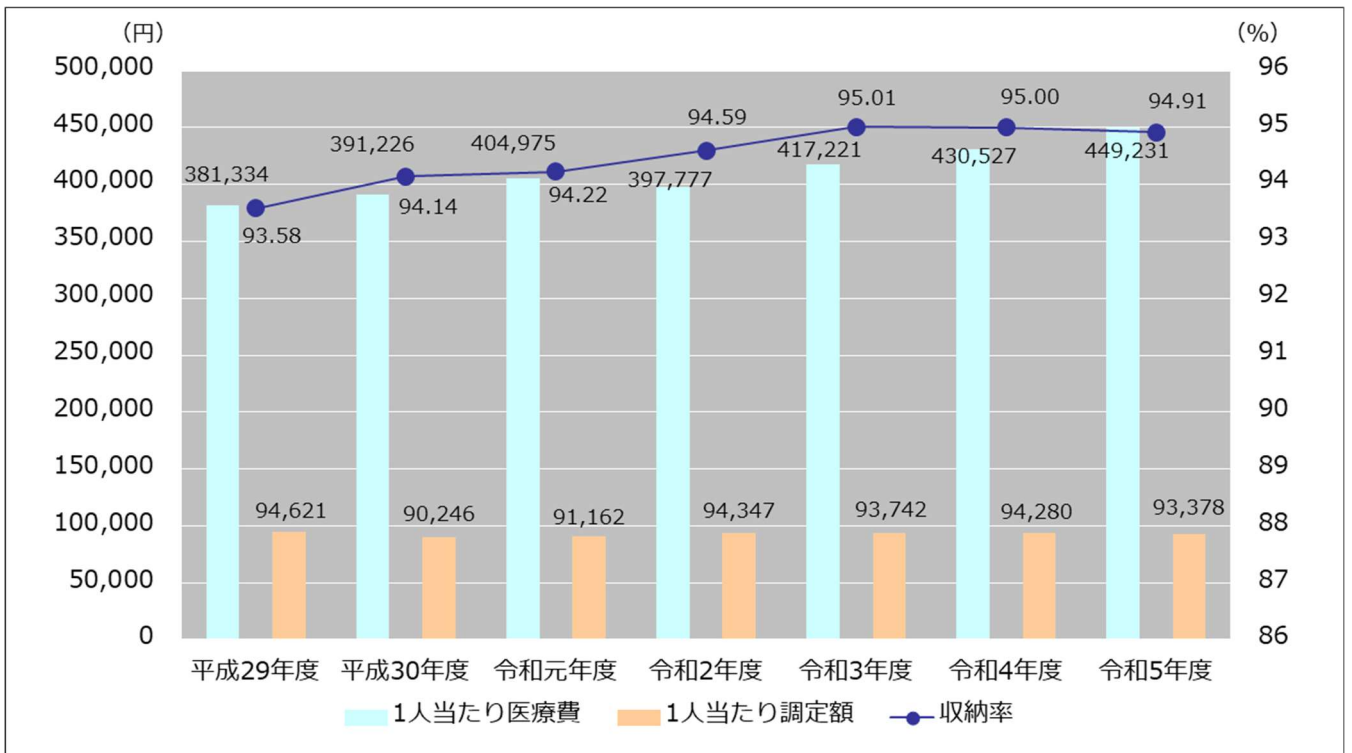
●年間平均被保険者数および世帯数（市町村分）



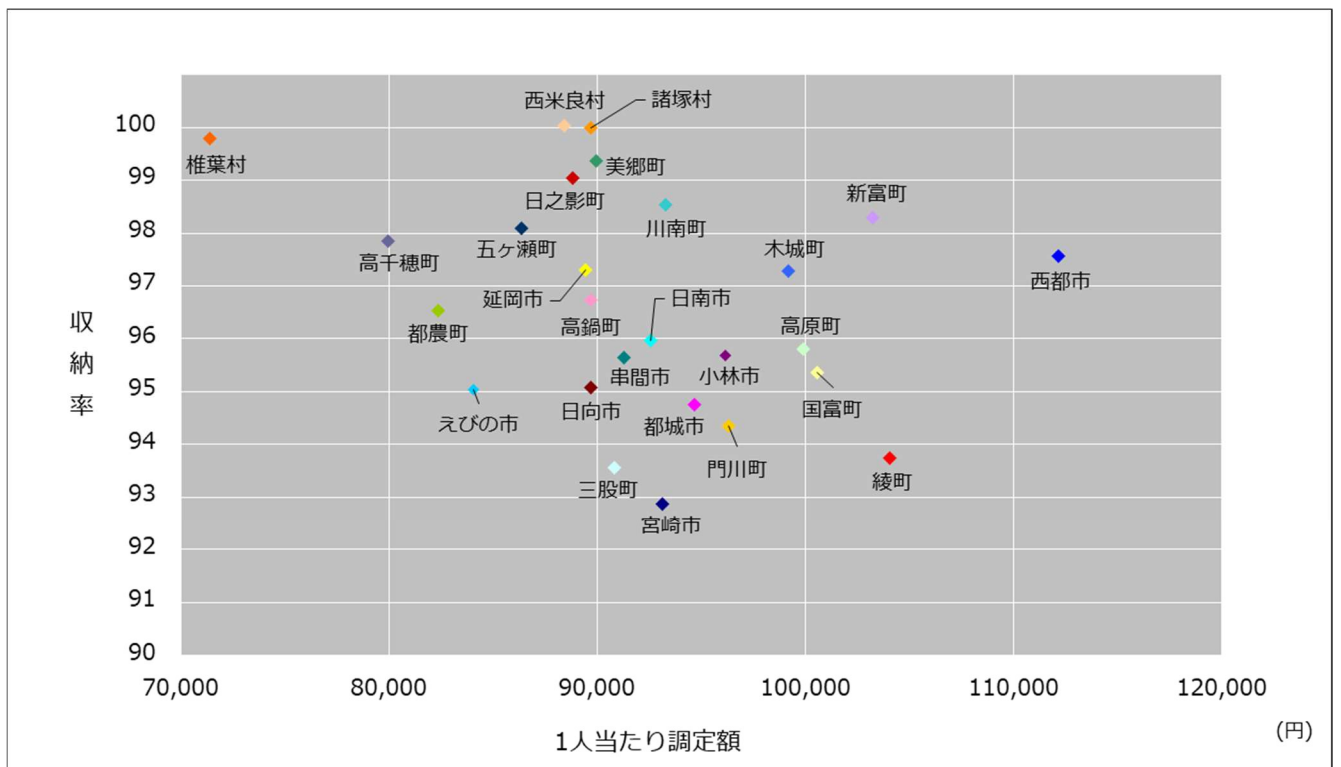
●国保医療費の推移（市町村分）



● 1人当たり医療費・調定額および現年度分収納率状況（市町村分）



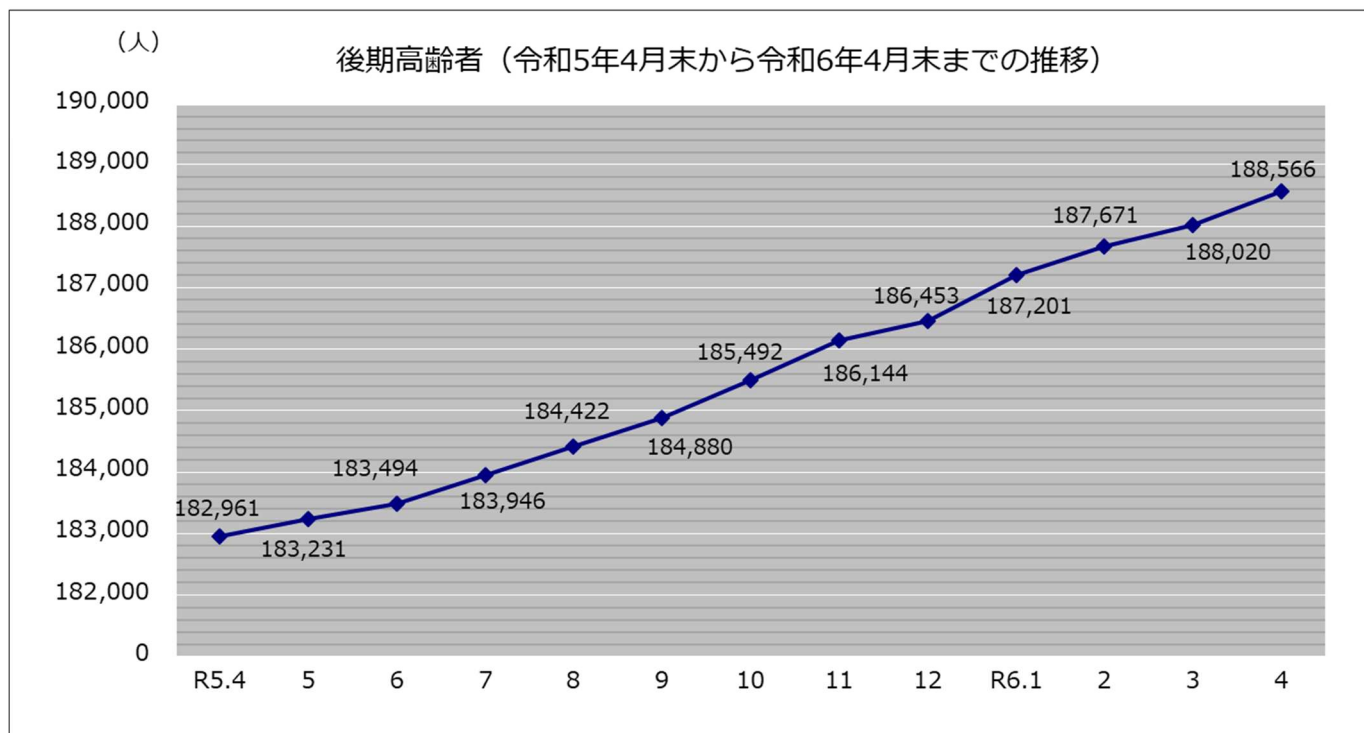
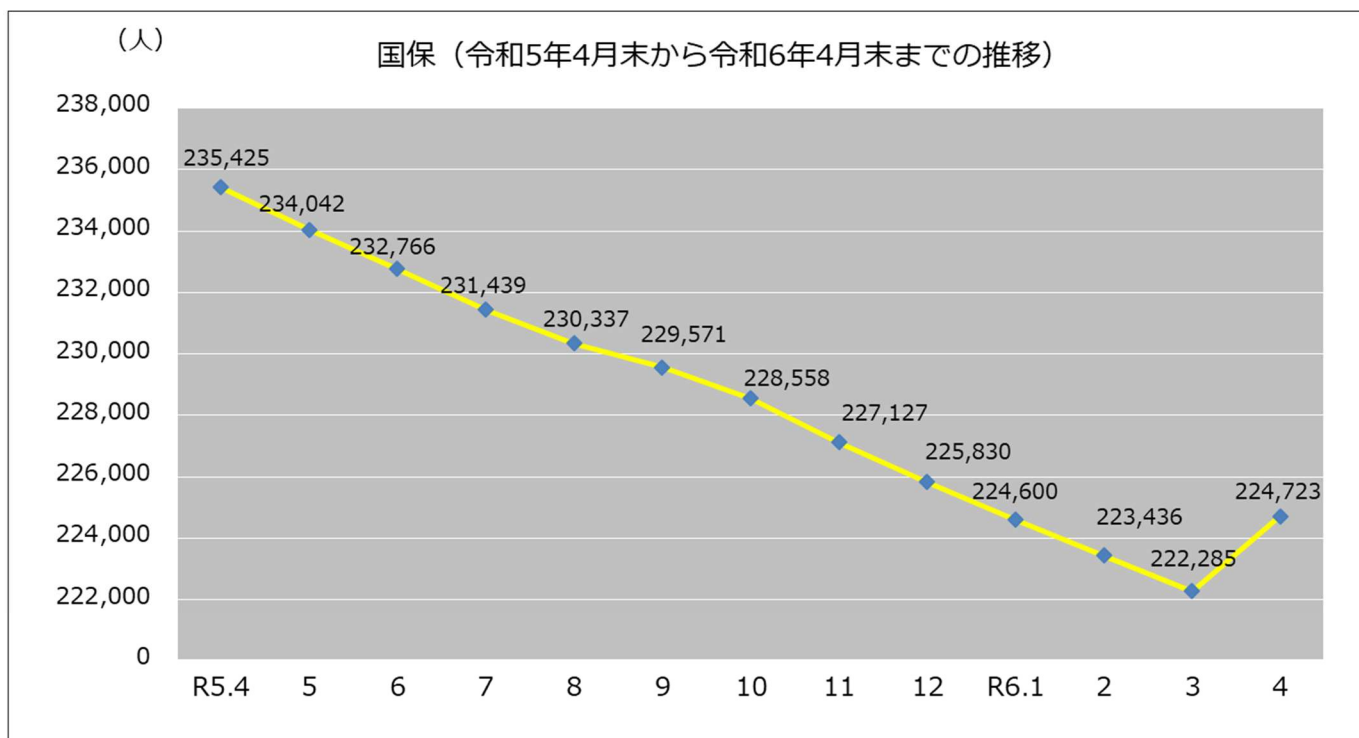
● 令和5年度 市町村別保険税1人当たり調定額と現年度分収納率状況



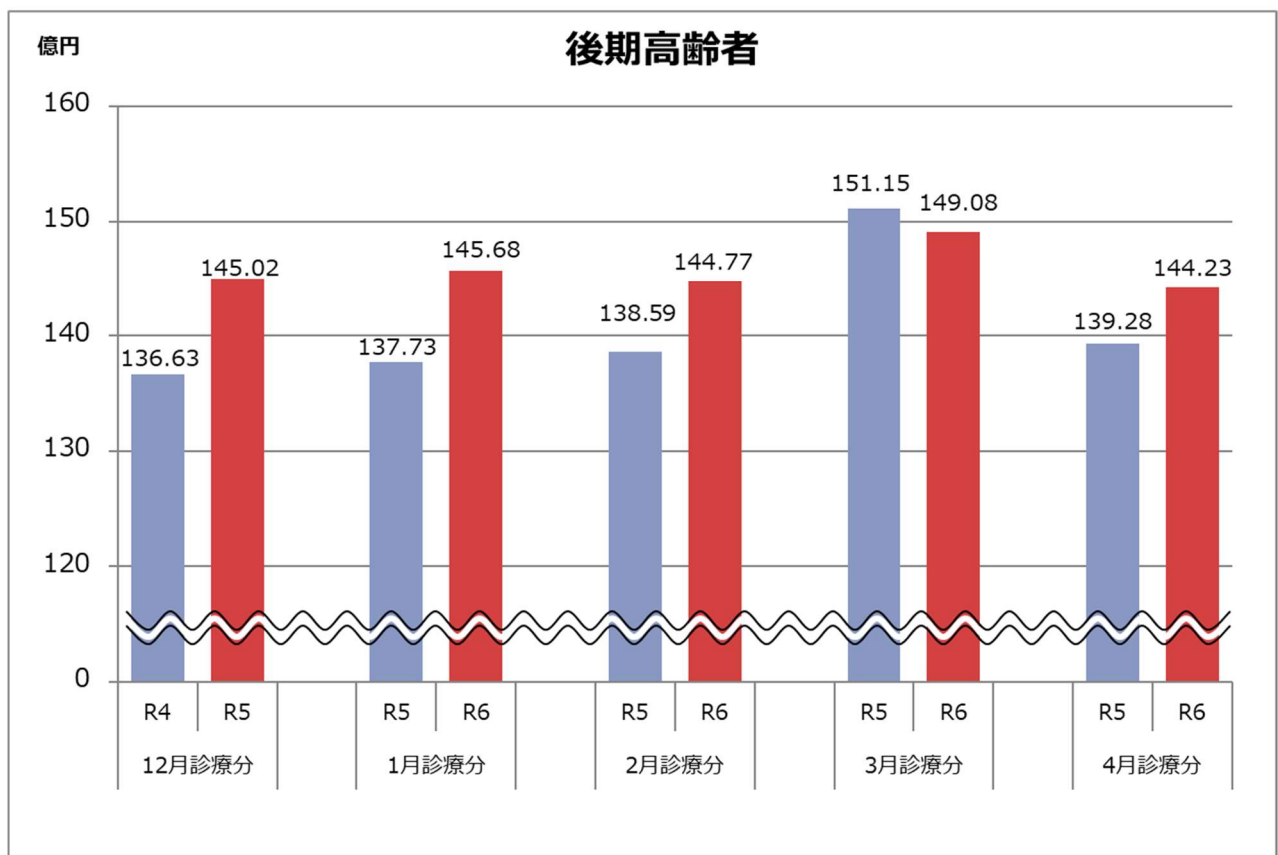
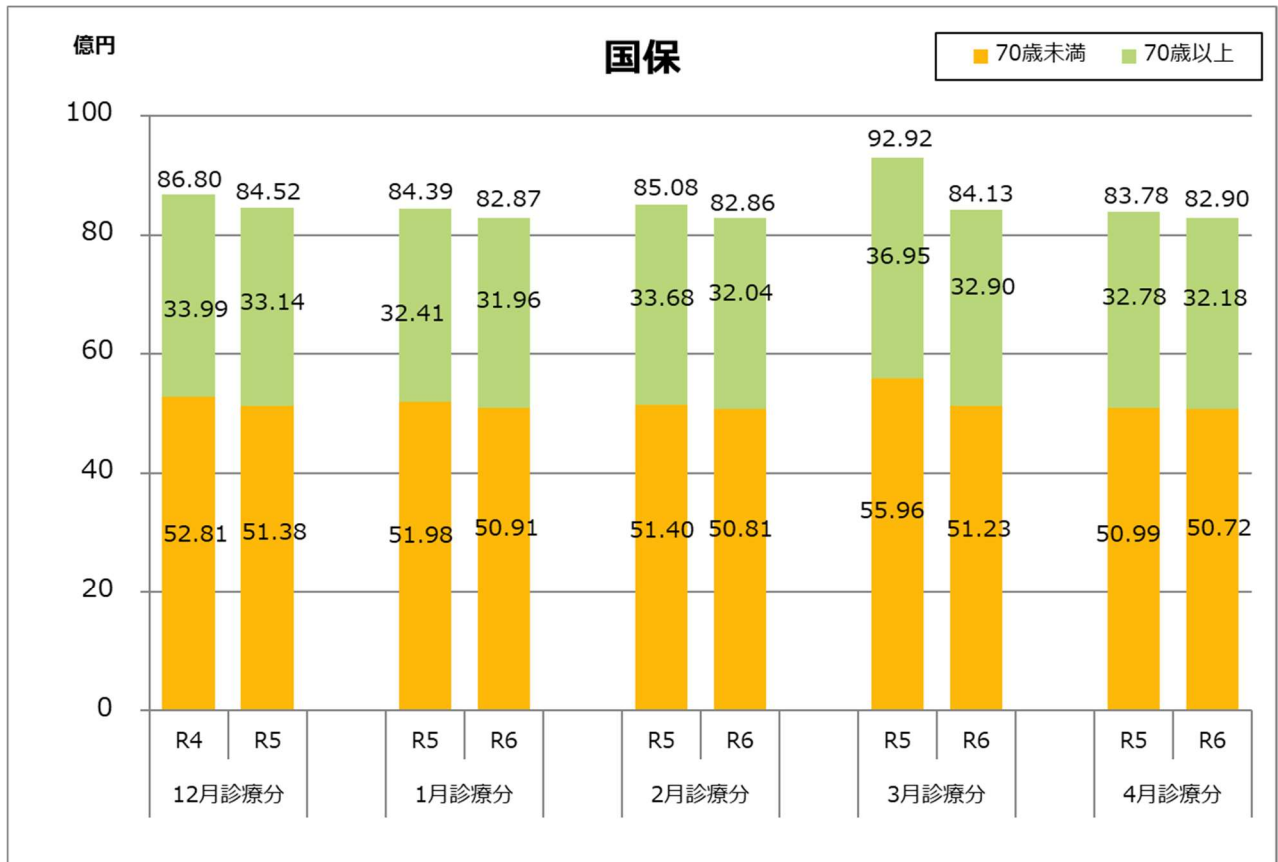
情報ひろば

医療費データ

●被保険者の推移



●月別医療費



●国保 1人当たりの医療費（令和6年3月～令和6年4月診療分）

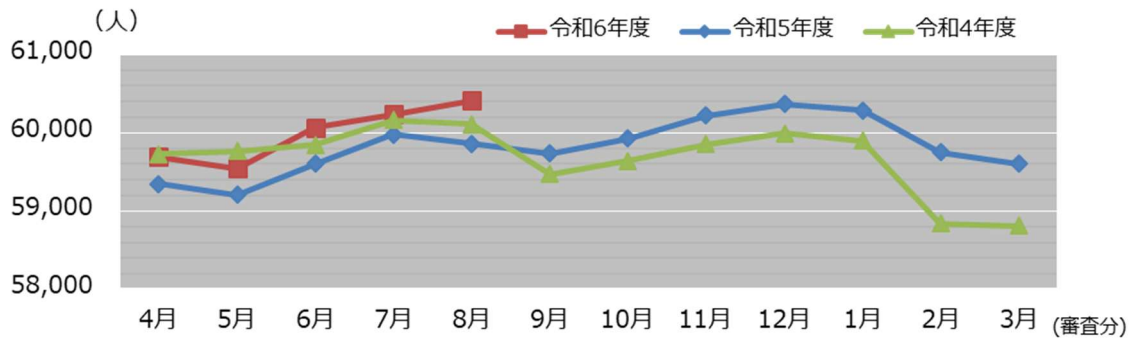
市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（%）
	令和5年3月～令和5年4月		令和6年3月～令和6年4月		
		順位		順位	
宮崎市	72,231	21	69,836	22	96.7
都城市	77,991	13	78,182	12	100.2
延岡市	72,889	19	74,644	18	102.4
日南市	89,356	5	88,051	4	98.5
小林市	79,154	9	82,489	6	104.2
日向市	78,833	11	78,279	11	99.3
串間市	75,986	14	76,139	14	100.2
西都市	71,883	22	71,818	21	99.9
えびの市	87,949	6	79,776	9	90.7
三股町	74,375	15	78,983	10	106.2
高原町	81,485	8	89,285	3	109.6
国富町	72,881	20	72,408	20	99.4
綾町	56,503	26	54,728	26	96.9
高鍋町	71,865	23	75,624	16	105.2
新富町	73,242	17	72,468	19	98.9
西米良村	96,578	1	82,319	7	85.2
木城町	78,846	10	69,730	24	88.4
川南町	72,915	18	69,741	23	95.6
都農町	62,402	25	65,061	25	104.3
門川町	78,018	12	75,461	17	96.7
諸塚村	92,551	2	91,265	2	98.6
椎葉村	70,100	24	76,642	13	109.3
高千穂町	85,737	7	82,176	8	95.8
日之影町	91,815	3	95,851	1	104.4
五ヶ瀬町	73,470	16	76,116	15	103.6
美郷町	90,762	4	83,247	5	91.7
市町村平均	75,430		74,733		99.1

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係
 TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348
 E-mail: jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

介護保険だより

● 年度別・月別受給者推移

年度別・月別介護保険受給者数推移



介護保険データ (令和6年4月審査分～令和6年8月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	R5.4月～R5.8月	R6.4月～R6.8月	前年同月比	R5.4月～R5.8月	R6.4月～R6.8月	前年同月比	順位
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	
宮崎市	236,041	245,873	104.2	13,976,826,805	14,373,513,616	102.8	7
都城市	106,882	107,999	101.0	6,707,231,404	6,674,828,773	99.5	16
延岡市	83,409	84,981	101.9	5,246,901,552	5,320,511,027	101.4	10
日南市	34,920	35,327	101.2	2,432,544,793	2,495,088,911	102.6	8
小林市	28,644	29,807	104.1	2,182,553,763	2,260,268,322	103.6	5
日向市	25,848	26,056	100.8	1,944,523,866	1,974,316,603	101.5	9
串間市	11,237	10,583	94.2	894,045,854	823,170,635	92.1	26
西都市	18,674	18,570	99.4	1,480,106,776	1,498,180,614	101.2	11
えびの市	15,137	15,184	100.3	1,103,029,608	1,116,061,079	101.2	11
三股町	13,055	13,283	101.7	820,733,230	804,021,359	98.0	21
高原町	6,150	6,222	101.2	475,099,911	489,310,772	103.0	6
国富町	12,632	12,800	101.3	860,069,985	897,750,815	104.4	4
綾町	3,732	3,761	100.8	317,551,096	313,212,444	98.6	18
高鍋町	10,059	9,392	93.4	697,038,759	657,214,543	94.3	25
新富町	7,065	7,281	103.1	557,136,312	555,600,189	99.7	15
西米良村	548	509	92.9	54,736,582	53,435,710	97.6	23
木城町	3,241	3,400	104.9	271,019,850	265,320,182	97.9	22
川南町	7,283	7,457	102.4	610,058,354	603,774,409	99.0	17
都農町	5,016	5,662	112.9	407,043,282	446,798,679	109.8	2
門川町	9,389	9,613	102.4	573,096,977	562,950,725	98.2	20
諸塚村	1,050	1,157	110.2	89,124,956	89,515,103	100.4	14
椎葉村	1,760	1,806	102.6	142,173,456	152,220,441	107.1	3
高千穂町	7,407	7,425	100.2	583,268,411	587,791,038	100.8	13
日之影町	2,232	2,189	98.1	243,662,175	239,841,674	98.4	19
五ヶ瀬町	1,859	13,021	700.4	175,748,800	379,514,559	215.9	1
美郷町	4,261	3,973	93.2	365,768,382	353,230,706	96.6	24
市町村計	657,531	683,331	103.9	43,211,094,939	43,987,442,928	101.8	

* 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。

* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、
高額介護サービス費および総合事業費の合計。

* 前年度伸び率は、令和5年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係

TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260

E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

国保連行事予定（令和6年10月～令和6年12月）

●10月

日	曜	行事	場所等
11	金	宮崎県市町村国保運営協議会委員研修会	ニューウェルシティ宮崎 2階「霧島」「関之尾」
17	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2階第2会議室
19	土	国保審査委員会（～23日）	国保連 本館 4階大会議室
21	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2階第2会議室
22	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2階第2会議室
23	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4階大会議室
26	土	宮崎県地域医療学会	シーガイアコンベンションセンター4階「樹葉」

●11月

日	曜	行事	場所等
6	水	国保主管課長会議	オンライン会議形式
9	土	令和6年度本会職員採用試験（一般事務）	KITEN ビル 8階大会議室
		レセプト受付日	国保連 本館 1階ライブラリー室
10	日	レセプト受付日	国保連 本館 1階ライブラリー室、東別館 1階受付窓口
15	金	国保制度改善強化全国大会	砂防会館別館 1階「シェンバツハ・サボー」（東京都）
		柔整審査委員会	国保連 本館 2階第2会議室
16	土	国保審査委員会（～20日）	国保連 本館 4階大会議室
18	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2階第2会議室
20	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4階大会議室
26	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2階第2会議室

●12月

日	曜	行事	場所等
10	火	レセプト受付日	国保連 本館 1階ライブラリー室、東別館 1階受付窓口
13	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2階第2会議室
19	木	国保審査委員会（～23日）	国保連 本館 4階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2階第2会議室
23	月	国保合同審査委員会	国保連 本館 4階大会議室
		高齢者医療と介護予防の一体的実施のセミナー	オンライン会議形式
24	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2階第2会議室

昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性の皆様へ！ 風しんの追加的対策へのご協力をお願いします

●これから生まれてくる子どもを守るために！

妊娠中の女性が風しんに罹った場合、おなかの中の子どもの下に示す症状や障害など（先天性風しん症候群）が見られることがあります。



出典 政府広報オンライン HP

皆で風しんを予防することが子どもを守ることに繋がります。
パートナーとのお子さんや地域や職場内での予防のためにご協力をお願いします。



●宮崎県の風しんの追加的対策（抗体検査）実施状況

宮崎県内での実施状況（平成 31 年 4 月～令和 6 年 8 月）	
対象者数※1	112,293 人
抗体検査数※2	32,121 件
抗体検査進捗率	28.6 %

※1 参考：厚生労働省資料より

※2 本会確定件数

健康診断を受ける医療機関や健診機関で、普段の診断項目と一緒に風しん抗体検査を受ける方もいらっしゃいます。
健康診断をこれから受ける方は、ぜひ風しん抗体検査もお考えください。

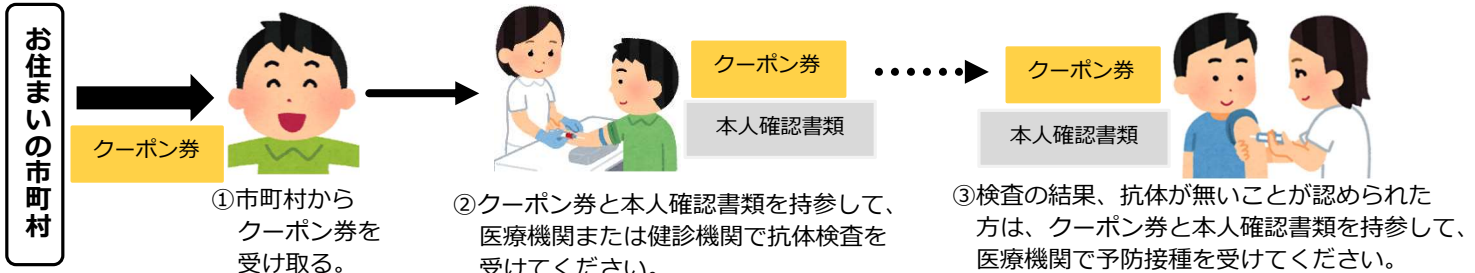


風しんの追加的対策とは

2018 年に風しん患者として届け出された患者のうち男性が約 8 割を占め、中でも 30 代から 50 代の男性に多いことが指摘された。この原因として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性は、定期接種の機会が 1 度もなく、抗体保有率が低い（免疫が弱い）方が多いことや感染しやすい職場環境に置かれている方が多いなどが考えられる。

そのため、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、抗体検査、予防接種を実施するもの。

●風しんの追加的対策の受診方法



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhooren-miyazaki.or.jp

未来の赤ちゃんを守るため

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日

クーポンで
無料検査

生まれの男性は

風しん 検査

を受ける必要があります。



Why?

どうしてこの世代の男性が対象なの？



公的な予防接種を受ける機会がなかったからです。

対象者には原則無料で検査を受けられる無料クーポン券が既に送られています。検査の結果、抗体が少ない方は予防接種も無料で受けられます。職場での健康診断や医療機関でぜひご利用ください。

What?

風しんとは？



風しんはマスクと手洗いでは予防できません。妊婦さんが感染すると、お腹の赤ちゃんの目や耳、心臓などに重篤な影響が出る可能性があるため、社会全体で抗体を獲得することが重要です。しかし、県内で検査を受けた割合は約3割と低迷しています。(2023年5月時点)

僕たちも、
受けに行きます！



宮崎県

検査・接種可能な医療機関、
当窓口の問い合わせ窓口はこちら▶

風しんの追加的対策 窓開閉 🔍



40歳未満事業主健診データ活用のおしらせ



保険者の
みなさまへ
おしらせです

40歳未満の加入者についても
「健康診断結果の提供依頼」が可能です。*

40歳未満の加入者について
「健康診断結果の提供依頼」をすることの**3つ**のメリット

メリット

1

加入者の健康課題等を把握
することで効率的・効果的
な保健事業が可能に。

(例：地域間や業種間、事業所間の
データ比較、40歳未満の者の生活
習慣病予防対策の提案 等)

メリット

2

コラボヘルス促進

(保険者と事業者等の連携による加
入者の予防・健康づくりの推進)

メリット

3

40歳未満の加入者も、マ
イナポータルで健診結果[※]
の確認が可能に。

※ 特定健診項目のうちマイナポ
ータルに登録された健診結果が確認で
きます。

※ 全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律（令和3年法律第66号）により、
40歳未満の加入者についても健康診断結果の提供依頼が可能となりました。



詳しくはWEB サイトへ



イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。



イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。

■ オレンジくん着ぐるみ

■ 体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

■ もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出しております。）

■ チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。



もの忘れ相談プログラム

■ マイクロ CO モニター（呼吸ガス分析装置）

呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。



チェッカーくん

■ ライフレコーダーEX（生活習慣記録機）

日常の運動量や生活習慣を把握することができます。

■ 健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

■ オレンジタイム DVD

■ のぼり

■ はっぴ

■ テーブルクロス

■ ロールアップバナー



のぼり（5種類）



体組成計



マイクロ CO モニター

ご案内用ウェブページURL

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/>

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp



使ってみよう！
マイナ保険証

国保はみんなの健康づくりを応援します。

